

ひまわり No.16

消防広報 平成25年(2013)2月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL: (0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp

春の火災予防運動

3月1日~7日



全国統一防火標語

たちばな保育園 幼年消防クラブ
ぞう組のみんな



出雲市防火クラブ紹介



現在出雲市内では四十五の幼年少年防火クラブ、十二の女性防火クラブが結成されています。

幼年少年防火クラブでは、幼少年期からの防火意識の高揚を図るため、火災予防を目的とした防火パレード、火災・震災を想定した避難訓練、一日少年消防体験学習などを実施しています。

また女性防火クラブでは、地域に根差した防火講習会の実施、寸劇による防火広報、春秋の火災予防運動時の大型店舗での防火広報、住宅用火災警報器の普及活動などを行い、また指導者研修及び視察研修等により自助・共助の連携を図っています。

このように出雲市防火クラブでは日々防火意識の啓発及び普及に心を配り、幼少年期、家庭防火の観点から、より安全で、住み良い地域づくりを目指して活動しています。

『まさか!』の 火事



住宅用火災警報器(住警器)があなたを守る!!



ソファが燃えて
煙がもくもくと。



そこで**住警器**作動!ご家族が
気付いて**119**番通報。
事なきを得ることに。

これは実際に出雲市で起こった出来事です!

買ったままで、そのままにしている**住警器**はありませんか?

- ☆ 全ての寝室に
- ☆ 2階に寝室がある場合は階段の上に

住警器を設置しましょう!

住警器に関するお問合せは消防本部予防課(電話 21-6921)もしくは最寄りの消防署までご連絡ください。

平成24年度 出雲市原子力防災訓練について

中国電力島根原発2号機で重大事故発生を想定した原子力防災訓練が1月26日(土)、島根、鳥取両県で実施されました。訓練は、国が原子力災害対策重点区域の設定を、従来のEPZ(概ね8km~10km)から、PAZ(概ね5 km)及びUPZ(概ね30km)と示したことを受け、その圏域にある6市(松江、出雲、安来、雲南、鳥取県米子、境港)から約3,700人が参加し、災害対策本部の設置訓練や住民避難訓練など各地で行われました。

出雲市では、平田地域の伊野地区及び東地区の住民に対し、広報車等により屋内退避指示・避難指示を呼びかけた後、一時集結所へ集結した避難者をバスによる実動避難を実施。その後、30km圏外への避難指示により大社文化プレイスうらら館まで移動し、住民確認と放射線測定(スクリーニング体験)などを行いました。また、同会場において、救助隊員等による除染資器材を使用した除染デモも実施しました。



避難された住民の確認



放射線測定
(スクリーニング)の様子



救助隊員等による除染作業

あなたの応急手当が命を救う

私たちは、いつでもどこで突然の事故や、病気に遭遇するかわかりません。もしも、あなたの大切な人が突然倒れたら、あなたは落ち着いて状況をよく観察し、適切な応急処置ができますか。

当消防本部では、各種救急法の講習会を事業所、自治会、学校等あらゆる団体から受付しています。

詳しいことは、**警防課救急救命センター(21-6923)**へお尋ねください。

応急手当
講習会内容

講習会の種類	受講時間	主な受講内容
救急講習会(救急法)	1~2時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法
普通救命講習会(I・II) (修了証交付)	I:3時間 II:4時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法 ・止血法及び異物除去法
上級救命講習会 (修了証交付)	8時間(1日講習)	・上記救急講習の内容及びその他の応急手当
応急手当普及員養成講習会 (認定証交付)	24時間(数日間)	上記内容をすべて受講及び応急手当普及員としての指導要領

※毎月第3木曜日(午後)に普通救命講習を消防本部(渡橋町)で開催していますので、お気軽にお申し込みください。

平成24年 災害統計

火災件数・救急件数ともに増加 火災は約5日に1件、救急は1日に約16件発生

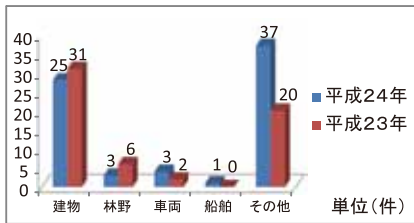
平成24年中の火災件数は73件で、前年の59件に比べ14件増加しました。

種別毎にみると、枯草などが燃えた「その他の火災」が前年に比べ大幅に増加しました。

火災による死傷者は、死者が2名で前年に比べ1名の増加、負傷者は6名で前年に比べ6名減少しています。

出火原因は、火入れが最も多く、次いでたき火、マッチ・ライターでした。

火災件数 73 件 (前年比 14 件増)

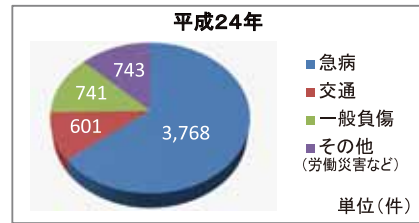


平成24年中の救急件数は5,853件で、前年の5,722件に比べ131件増加しました。

種別毎にみると、「急病」が3,768件で全体の約60%を占め、次いでけがや骨折などの「一般負傷」741件、「交通事故」601件となっています。

傷病程度別にみると、軽症患者が全体の約50%を占めています。

救急件数 5,853 件 (前年比 131 件増)



高規格救急自動車の寄贈について

この度、出雲大社教様から地域貢献活動の一環として、地域医療体制の整備促進に寄与するため、高規格救急車「いづもおおやしろ雲太号」1台が出雲市消防本部へ寄贈されました。

贈呈式では、出雲大社 千家隆比古総監より、長岡秀人出雲市長へ車両の贈呈が行われました。

この車両は大社消防署に配備され、一層の救命率向上を目指し、運用を開始しています。



贈呈式



いづもおおやしろ雲太号

新車両の紹介!

この度、出雲市消防本部に「燃料補給車」が配備されました。この車両は、総務省消防庁から、大規模災害等の発生に備え緊急消防援助隊の後方支援体制の充実強化を図るため、全国30カ所に配備されたもので、島根県で初の導入となります。今後は、緊急消防援助隊登録車両として、現場の活動状況により燃料(軽油)の補給が必要な場合などに出勤します。



救急シンポジウムを開催しました

このほど、出雲市消防本部ではビッグハート出雲において「地域とともに考える救急シンポジウム」を「自助」「共助」「公助」の立場から考え、地域住民と行政、消防、医療機関が一同に会したシンポジウムを開催しました。

当日、会場には地元高校生や一般、消防関係者など、延べ300名以上の方にご来場いただき、関係団体の方々と総務省消防庁はじめ公的機関によるパネルディスカッションや講演などを行いました。午後の記念講演では、「スポーツにおける危機管理～個人として組織として～」と題し、元サッカー日本代表で(財)日本サッカー協会理事の北澤 豪さんより、競技人生で得られた経験をもとに危機管理に関する講演をいただきました。北澤さんは、時に聴講者をステージに迎え、サッカーボールを使ってコミュニケーションも図られ、会場と一体となって大変わかりやすい講演会となりました。

また会場の外では、救急資機材、緊急車両等の展示を行い、多くの方々に見学いただきました。



パネルディスカッションの様子



展示場での心肺蘇生法体験の様子



講演会の様子



貴重な文化財を守るために

一月二十六日は「文化財防火デー」です。昭和二十四年一月二十六日に、現存する世界最古の木造建造物である法隆寺の金堂の壁画が焼失したのを契機にして、文化財防火デーが制定されました。

全国各地で文化財保護を目的とした訓練が実施され、出雲市消防本部管内でも出雲大社、須佐神社などにおいて防火訓練を実施しました。消防職員、消防団員、神社職員が連携し、いざという時に迅速な対応ができるように、実践しながらの真剣な訓練が行われました。貴重な文化財を確実に次代へ受け継いでいくため、日ごろから火の元に十分注意し、文化財の愛護と防火意識の高揚に努めましょう。



ほくよう保育園幼年消防クラブへ 鼓笛隊セットを配備

出雲市消防本部少年女性防火委員会(会長 板垣祐治消防長)は、(財)自治総合センターの宝くじ助成により、鼓笛隊セットを購入し、ほくよう保育園幼年消防クラブに配備しました。同クラブは、平成二十一年に結成され、防火教育や避難訓練を通じ、幼年期からの防火意識の高揚を図っています。



北陵幼稚園幼年消防クラブ結成

平成二十四年十一月新しく「北陵幼稚園幼年消防クラブ」が結成されました。出雲市消防本部では三十七番目の幼年消防クラブとなります。結成式を行なった後、スーパーの店頭で防火広報活動を実施しました。園児たちは今後、火災について正しい知識を身に付ける、地域や家庭に防火を呼びかける活動をしていきます。



● ● ● 平成 25 年度 各種試験お知らせ ● ● ●

試験種類区分	試験日	願書受付期間	試験種類	試験場所
危険物取扱者	第1回	6月16日(日)	甲種 乙種 丙種	松江・出雲・大田 浜田・益田・隠岐
	第2回	11月10日(日)		出雲・浜田・隠岐
	第3回	11月17日(日)		松江・大田・益田
	第4回	平成26年2月9日(日)	乙種	松江・出雲 浜田・益田・隠岐
消防設備士	第1回	8月11日(日)	甲種 乙種	松江・浜田
	第2回	12月15日(日)		松江

※書面申請の場合の受付期間を掲載しております。詳しいことは(財)消防試験研究センター島根支部(0852-27-5819)へお尋ねください。なお、願書は最寄りの消防署に備えてあります。

代表 (電話 21-2119) (FAX21-8241)

お尋ねは

- 消防総務課 (電話 21-6920)
- 予 防 課 (電話 21-6921)
- 警 防 課 (電話 21-6923)
- 指 令 課 (電話 21-6924)
- 出雲消防署 (電話 21-6926)
- 佐 田 分 署 (電話 84-0915)
- 出雲西消防署 (電話 43-8119)
- 多 伎 分 署 (電話 86-2149)
- 平田消防署 (電話 63-5519)
- 大社消防署 (電話 53-2373)
- 斐川消防署 (電話 72-0800)

災害案内 (電話 23-0119) ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>